

学年	ページ	行	変更 事項	変 更 内 容	備 考
1 上	1		変更	「はるがきた」 (扉の絵より、たんぼぼ、チョウの点図)	2 編集の具体的方針(2)
	10		変更	「おはなし ききたいな」 (挿絵を次のように変更) いろいろな おはなし 「どっち？」 「しずくの ぼうけん」 「1ねんせいに なったら」 「ぐりと ぐら」 「1ねん 1くみの 1にち」 「とのさま 1ねんせい」 「はるのやまは ザワザワ」 「おおかみと 7ひきの こやぎ」	2 編集の具体的方針(2)
	12		変更	「なんて いおうかな」 (挿絵を次のように変更) あさ きょーしつに はいりました なんて いおーかな きょーしつで せんせいに あてられました なんて いおーかな しょくいんしつに いきました なんて いおーかな ほけんしつに けがを した ともだちを つれて いきました なんて いおーかな ともだちが おもい ばけつを もって いま す なんて いおーかな ともだちの あそびに はいりたいなと おもいました なんて いおーかな ともだちが ころびました なんて いおーかな	2 編集の具体的方針(2)

			<p>ともだちに ぼーるを かりました なんて いおーかな</p> <p>ろうかで ともだちと ぶつかりそうに になりました なんて いおーかな</p> <p>かえりの あいさつを します なんて いおーかな</p>	
14		変更	<p>「かくこと たのしいな」 (P14の詩は削除し、P15の詩は下記に変更) あしわ ペったん せなかわ ぴん おなかと せなかに ぐー ひとつ じゅんぴが できた さあ かこー</p> <p>「どうぞ よろしく」</p>	2 編集の具体的方針(2)
16		変更	<p>(挿絵のカードを次のように変更) カードを こーかん しましよー</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p>1ねん 1くみ いずみ あきと</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p>1ねん 1くみ かねこ しのぶ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>1ねん 1くみ あべ つぐみ</p> </div>	2 編集の具体的方針(2)
18		変更	<p>「こんなもの みつけたよ」 (挿絵を次のように変更) もり「おんがくしつに、 おおきな たいこが ありました。たたいて みたいです。」 かねこ「としょかんに、 ほんが たくさん あ りました。びっくり しました。」 もり「ほけんしつに、 ほけんの せんせいが いました。やさしい こえでした。」 かねこ「りかしつに、 ほねの もけいが あ りました。どきどき しました。」 もり「しょくいんしつに、 1ねんせいの せんせ いが いました。こえを かけて くれました。」 かねこ「たいいくかんに、 おおきなぶたいが あ</p>	2 編集の具体的方針(2)

			りました。みんなで うたを うたいたいな。」	
20		変更	「うたに あわせて あいうえお」 (太陽を点図で挿入)	2 編集の具体的方針(2)
28		変更	「ことばを さがそう」 (P28、29 を次のように変更) ことばを さがそう 「あ」 あり あしか あいさつ 「あ」で はじまる ことばを さがしまし う。 あさひ あみ うす うきわ いす いか あひる えき うし おに え いるか おかし いぬ えんとつ おおかみ もっと たのしもう 「い」「う」「え」「お」で はじまる ことばを さがしましう。	2 編集の具体的方針(2)
38		変更	「としょかんへ いこう」 (挿絵を削除。書名は第1カギで囲み、「ほんの れい」に掲載し、本文は次のように変更) としょかんわ、いろいろな ほんが みつかる ところです。 あべ「ここに えほんが あるよ。」 もり「たくさん あるね。」 かねこ「もとの たなに もどそー。」 せんせい「みんなの ほんです。ていねいに め くりましょー。」 としょかんに はいる まえと、でた あとに は、 てを、あらいましょう。 ほんの れい 「キャベツくん」 「かいじゅーたちの いる ところ」	2 編集の具体的方針(2)
40		変更	「かきと かぎ」 (清音の語と濁音の語の組は挿絵を削除し、各組ご とに棒線でつないで掲載) さる - ざる	2 編集の具体的方針(2)

			かき — かぎ まと — まど さいふ — こんぶ — おんぷ	
42		追加	「ぶんをつくろう」（次の文を追加） ぶんの かきはじめわ ふたマス あけます。	2 編集の具体的方針(2)
44		変更	「ねこと ねっこ」 (清音の語と促音の語の組は挿絵を削除し、次のように変更) ねこ — ねっこ きつね — きて につき もっきん ばったを みつける。	2 編集の具体的方針(2)
47		変更	「わけを はなそう」 (挿絵の動物園を点図にし、それぞれの動物名を点字で入れる。)	2 編集の具体的方針(2)
49		変更	「おばさんと おばあさん」 (同列の長音の語の組は挿絵を削除し、各組ごとに改行して掲載) おかあさん おばあさん おにいさん おじいさん すーじ ゆーやけ おねえさん おとーさん いもーと おとーと ろーそく まほー こーえんえ いく	2 編集の具体的方針(2)
50		変更	「あいうえおで あそぼう」 (「しりとり をしましょう」では右向き矢印を使ってつながりを示し、文字を列挙) 「さんかく しかく」は数符を使うため、「さんすう しりとり」に変更	2 編集の具体的方針(2)
54		追加	「つぼみ」 (あさがお、はす、ききょうのつぼみと花の点図を入れる)	2 編集の具体的方針(2)
64		変更	「おおきく なった」 かんさつ かーど 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 「 5がつ 28にち はっぱが おおきく なった た あべ つぐみ はっぱの おおきさわ、 わたしの てと おな	2 編集の具体的方針(2)

			<p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>「</p> <p>1. よんだ ひ</p> <p>2. だいめい</p> <p>3. おもしろかった しるし (まるの かず)</p> <p>1. 7がつ みっか</p> <p>2. まゆと おに</p> <p>3. 2じゅーまる</p> <p>1. 7がつ ここのか</p> <p>2. てぶくろ</p> <p>3. まる</p> <p>・・・</p> <p>」</p> <p>ほんの れい</p> <p>「もけら もけら」</p> <p>「あさに なったので まどを あけますよ」</p> <p>「ハンタイ おばけ」</p> <p>「うさぎと かめ」</p>	
100		変更	<p>「ことばを みつけよう」</p> <p>(挿絵を削除し、4×4と8×8のマス点を点図で挿入)</p>	2 編集の具体的方針(2)
111		変更	<p>「かたかなを みつけよう」</p> <p>(挿絵を削除し、次のように変更)</p> <p>つぎの ことばわ かたかなで かきます。</p> <p>つまる おん — コップ</p> <p>のばす おん — スープ スプーン ゼリー</p> <p>サラダ パン ジャム</p> <p>つぎの ことばも かたかなで かきます。</p> <p>ボール スコップ ランドセル ジャングルジム</p>	2 編集の具体的方針(2)
118		変更	<p>「かずと かんじ」</p> <p>(数え方にお金の数え方を追加し、一から十の漢数字を点線文字で挿入)</p> <p>一 二 三 四 五 六 七 八 九 十</p>	2 編集の具体的方針(2)
120			<p>(挿絵を削除し、おりがみ、りんご、えんぴつ、ニンジン、えほん、くるま、おにぎりの数え方を入れた。)</p>	

			<p>おりがみ 1まい 2まい 3まい ……</p> <p>りんご 1こ 2こ 3こ ……</p> <p>えんぴつ 1ぼん 2ほん 3ぼん ……</p> <p>にんじん 1ぼん 2ほん 3ぼん ……</p> <p>ほん 1さつ 2さつ 3さつ ……</p> <p>くるま 1だい 2だい 3だい ……</p> <p>おにぎり 1こ 2こ 3こ ……</p>		
	124	削除	「よこがきの かきかた」	2編集の具体的方針(2)	
1下	16	5	削除	「えをみて」を削除	
	18	3	削除	「えも みながら」を削除	
	19	3	変更	「は」「を」「へ」を→「を」「一」をに変更	
	19	6	変更	「こーえんえ」→「こおえんえ」に変更	
	20	1	削除 変更	<p>「しらせたいな、見せたいな」</p> <p>「えと」、吹き出しの「えからせんをひいて」は削除</p> <p>(ばったのびよんの説明を、次のように文章化)</p> <p>かたち、おおきさ、さわった かんじ、うごき、 いろなどの とくちよーを かきましょー。</p> <p>「……………」</p> <p>「</p> <p>ばったの びよん とがっている あたま みどりで かたい せなか うしろあしは ちゃいろ むしゃむしゃ たべる まえあしや まんなかの あしは みじかく うしろあしが ながい</p> <p>「……………」</p>	2編集の具体的方針(2)
	24		変更	「かん字のはなし」	2編集の具体的方針(2)
26	1	変更	<p>山 水 雨 上 下 (点図と点線文字で挿入)</p> <p>日 火 田 川 竹 月 (点線文字で挿入)</p> <p>かんじをつかってかきなおしましょう。→つぎの 「…」でかこんだ ものは かんじで かきます。</p>		
31		変更	「じどう車くらべ」	2編集の具体的方針(2)	
34			<p>(乗用車の点図を入れ、ノート例を次のように変更)</p> <p>「……………」</p> <p>「</p> <p>バスや じょーよーしゃ (1) しごと ー ひとを のせて はこぶ。 その ために、</p>		

			<p>そうを たべて います。ギターを 持った ウサギや、 サックスを ふいて いる パンダ、たいこを</p> <p>たたいて いる くまが やって きました。つりざおを もった きつねが、 きりかぶの うえでちずを ひろげて いる からすと なにか おはなしを して います。</p>	
44～55	削除 変更	<p>「たぬきの 糸車」 (挿絵を削除し、文章化)</p> <p>(1) たぬきが やぶれ しょーじの あなから のぞいて いる ところ</p> <p>(2) たぬきが わなに かかっている ところ</p> <p>(3) たぬきが じょーずな 手つきで、糸を つむいで いる ところ</p> <p>(4) たぬきが ぴよんぴよこ おどりながら かえって いく ところ (「文にあうように、えをかきます。」の文と吹き出しを削除し、「えを見せながらよみ、」を「くふうしてよみ、」とする。)</p>	2 編集の具体的方針(2)	
56	変更	<p>「日づけと よう日」 日 月 火 水 木 金 土 (点線文字で挿入)</p>	2 編集の具体的方針(2)	
60	変更	<p>「むかしばなしを よもう」 (挿絵を次のように変更)</p> <p>「ながぐつを はいた ねこ」 「きたかぜと たいよー」 「ライオンと ネズミ」 「しらゆきひめ」 「ジャックと まめの木」 「ブレーメンの おんがくたい」</p>	2 編集の具体的方針(2)	

73		変更	<p>(おはなしカードを次のように変更)</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>「おはなし カード」</p> <p>1. ほんの だいめい</p> <p>「おかゆの おなべ」</p> <p>2. おはなしに 出て くる 人や どーぶつ</p> <p>おんなのこと おかあさんと、おばあさんが 出てきます。</p> <p>3. すきな ところや、 おもしろかった ところ</p> <p>町の中が おかゆだらけに なる ところが、おもしろいです。</p> <p>4. じぶんの なまえ</p> <p>かねこ しのぶ</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p>	
78		変更	<p>「ことばで あそぼう」</p> <p>(挿絵を削除し、本文中の「うえに」を「まえに」「したに」を「うしろに」とする。P79 のイラストを文字化した。)</p>	2 編集の具体的方針(2)
87		変更 削除	<p>「どうぶつの 赤ちゃん」</p> <p>(本の写真は削除し、文を次のように変更)</p> <p>3. パンダ、キリン、ペンギンなど、ほかの どーぶつの 赤ちゃんの 本を よんで、わかったことを ともだちに しらせましょー。</p>	2 編集の具体的方針(2)
94		変更	<p>(お店屋さんごっこの様子を次のように文章化した。)</p> <p>はなの おみせ</p> <p>うって いる もの — ひまわり、すみれ、チューリップ、あじさい、コスモス、たんぽぽ、ばら</p> <p>「こんにちわ。」</p> <p>「いらっしゃい。」</p> <p>□のおみせ</p> <p>うって いる もの — バナナ、イチゴ、みかん、りんご、ぶどう</p> <p>「りんごを ひとつ ください。」</p> <p>「ありがとー ございます。」</p> <p>がっきの おみせ</p>	2 編集の具体的方針(2)

			<p>うって いる もの — トライアングル、もっ きん、カスタネット、すず、ピアノ 「ピアノわ ありますか。」 「はい、 あります。」</p> <p>□のおみせ うって いる もの — あじ、さば、さけ、ぶ り、はまち、まぐろ、さんま 「あじを ください。」 「はい。 1びきで いいですか。」</p>																							
98～99	変更	<p>「かたかなの かたち」 (次のようにひらがなとカタカナを点線文字で挿入)</p> <p>(1) かたかなと ひらがな</p> <table border="0"> <tr> <td>てんじ</td> <td>カタカナ</td> <td>ひらがな</td> </tr> <tr> <td>「か」</td> <td>カ</td> <td>か</td> </tr> <tr> <td>「き」</td> <td>キ</td> <td>き</td> </tr> <tr> <td>「せ」</td> <td>セ</td> <td>せ</td> </tr> <tr> <td>「も」</td> <td>モ</td> <td>も</td> </tr> </table> <p>(2) かたかなと かたかな</p> <table border="0"> <tr> <td>「ン」</td> <td>ン</td> <td>「ソ」</td> <td>ソ</td> </tr> <tr> <td>「マ」</td> <td>マ</td> <td>「ア」</td> <td>ア</td> </tr> </table> <p>(かたちに気をつけてかきましょう。を次のように変更)</p> <p>つぎの ことばも かたかなで かきます。 ネクタイ シャワー マフラー オルガン</p> <p>テーブル ミシン コーヒー ソース アイロン パン マラソン シーツ</p>	てんじ	カタカナ	ひらがな	「か」	カ	か	「き」	キ	き	「せ」	セ	せ	「も」	モ	も	「ン」	ン	「ソ」	ソ	「マ」	マ	「ア」	ア	2 編集の具体的方針(2) *カタカナ・ひらがなの墨字の字形については、字形の習得がねらいではないことに配慮する。
てんじ	カタカナ	ひらがな																								
「か」	カ	か																								
「き」	キ	き																								
「せ」	セ	せ																								
「も」	モ	も																								
「ン」	ン	「ソ」	ソ																							
「マ」	マ	「ア」	ア																							
102 ～103		<p>(吹き出しを次のように変更)</p> <p>かねこ「あしかの なかにわ、しかが いる。」 いずみ「あしも かくれて いるよ。」 あべ「あしだと、『あしが ある。』になる ね。」</p>	2 編集の具体的方針(2)																							
105	変更	<p>「これは、なんでしょう」 (カードを次のように変更)</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 」</p> <p>とけい まるい。 すーじが かいて ある。</p>	2 編集の具体的方針(2)																							

			<p>いつも うごいて いる。 じかんが わかる。 ㄥ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</p>	
118		変更	<p>「ずうっと、ずっと、大すきだよ」 (本文中の「ぼくが、エルフのことが大すきだとよくわかるところをえらんで、せんをひきましよう。」を「ぼくが、エルフのことが大すきだとわかるところをえらびましよう。」に変更)</p>	2 編集の具体的方針(2)
120 ~121		変更	<p>「にて いる かん字」 (課題文を変更し、各漢字は読みと点線文字で掲載)</p> <p>1. つぎの ぶんの 「・・・」の ところわ、 かたちの よく にた かんじです。 「かい」を 「み」つける。 「むら」の おくに 「はやし」が ある。 「みぎ」あしで 「いし」を ける。 「ひと」が 「はい」って くる。 「がっ」こーで も「じ」を ならう。 「みぎ」を みて, 「ひだり」を みる。 「つち」を もり「あ」げる。</p> <p>2. にて いる かんじ 貝 見 村 林 右 石 人 入 学 字 右 左 土 上</p>	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (1 4 字)
124	下欄	変更	<p>「いい こと いっぱい、一年生」 (下段の内容を以下のように変更) つぎの じゅんに かきましょー。</p> <p>(1) だいめい (2) どんな いい ことが あったか (3) くわしく おもいだした こと ア. した こと イ. いった こと ウ. いわれた こと (4) おもった こと</p>	2 編集の具体的方針(2)
巻末		追加	<p>「おぼえておきたいかん字」 (1年生配当漢字から次の漢字を点線文字で掲載) 大 犬</p>	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (2 字)
2上	16	変更	<p>「絵を見てかこう」 (「絵を見てかこう」→「おもいうかべてかこう」、 「絵を見てみましょう。どんなことがわかります</p>	2 編集の具体的方針(1) (2)

			<p>か。」→つぎの「こうえんのようす」からどんなことをおもいうかべますか、 「絵のようすを」→「おもいうかべたようすを」に変更)</p> <p>(絵を削除し、以下のように文章化) 「こうえんのようす」 木の後ろにかくれている男の子 何かをさがしながら歩いている男の子 花が咲いている花だん 花だんの横で絵を描いている女の子 犬の散歩をしている女の人 犬をなでている男の子 アイスクリームを落として泣いている女の子 泣いている女の子に声をかける男の子 ブランコに乗っている女の子 ベンチに座って本を読む男の子 ベンチに座っておにぎりを食べる女の人と男の子</p>	
17	下段	変更	<p>(「絵を見てたしかめよう」を「おもいうかべよう」に変更) (「どんな人が」の後に、「なにが」を追加。) (「どのぶぶんを」を「どんな」に変更。)</p>	
	上段	変更	<p>(「絵の」を「おもいうかべた」に変更)</p>	
	中段	削除	<p>(「一年生でならったかん字をつかってかこう」を削除)</p>	
	下段	削除		
18	下段	削除	<p>「ひとことにつきをかこう」 (「ます目の中に、」を削除)</p>	2 編集の具体的方針(2)
33		削除 変更	<p>「図書館たんけん」 (図を削除し、文章化) 「しゃかい」「しぜん」のたなの前ではやし「どんな本がならんでいるのかな。」 しもだ「しぜんのたなに、こん虫の本がならんでいるよ。」</p> <p>「4がつのおすすめ」のコーナーの前でおおかわ「どの本を読もうかな。」</p>	2 編集の具体的方針(2) ※実際に学校の図書室を使用する等教材の目標にあった指導となるよう配慮してほしい。

34		削除 変更	<p>カウンターの前で はやし「ねこのことが書いてあるずかんはどこにありますか。」</p> <p>「げいじゅつ」のたなの前で あおき「おりがみのおり方の本はどこかな。」</p>	
35	下段	変更	<p>ノートの例</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p style="text-align: center;">┐</p> <p>1. 読んだ日 — 4月 15日</p> <p>2. だいまい — 「はるねこ」</p> <p>3. 書いた人 — かの ゆうこ</p> <p>4. おもしろかったしるし — 2じゅうまる</p> <p style="text-align: center;">る</p> <p>1. 読んだ日 — 4月 はつか</p> <p>2. だいまい — 「むしのかお」</p> <p>3. 書いた人 — しんかい たかし</p> <p>4. おもしろかったしるし — 2じゅうまる</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>└</p>	
36～37		削除 変更	<p>「春がいっぱい」 (挿絵を削除し、挿絵の言葉を列挙。最後に、ちょう、つくし、すみれの点図を挿入)</p>	2編集の具体的方針(2)
40	上2 上3	変更	<p>「ともだちはどこかな」 「ゆうえんちで」という言葉を補う。 (「みなさんもおなじように、絵の中の人をさがしあいましょう。」「絵の中から」を削除。) (原典159ページの「にしのはなし」を、「と いをもと」の後に記載する。)</p>	2編集の具体的方針(2) ※「大事なことを落とさないように聞く(話す・聞く)教材として、絵の中から指示通りの対象を探し出す過程は削除した。指導にあたっては、教材の意図をより効果的に児童に伝えるために、適切な触察教材等を指示どおりに探し出すなど代替的に指導の工夫をすることが望ましい。
41	下4	変更 削除	<p>(「絵を見て話す。」を「音声を聞く。」に変更) (絵を削除)</p>	
42	上2 上4 上10	削除 変更	<p>(2行目「絵の中から、」を削除。) (「絵を見て」を「音声を聞いて」、「絵の中から」を「もくてきの」に変更)</p>	
43	上2	削除	<p>(「絵の中から子どもをえらんでともだちに話しま</p>	

	中段	追加	しょう。」を削除) (メモの前に「しもださんのメモ」を追加)	
44	下段	変更	「声の出し方に気をつけよう」 (「あめを、絵にあうように」を「たべる「あめ」とふる「あめ」を」に変更)	2 編集の具体的方針(2)
46~51		削除 変更	「たんぼぼのちえ」 (絵を削除し、タンポポの花、広がった縮毛、すぼんだ綿毛の点図を挿入)	2 編集の具体的方針(2)
54		変更	(「絵」を「図」に変更)	
57	中段	変更	「かんさつ名人になろう」 (メモの前に、「メモの例」と表題を付けた)	2 編集の具体的方針(2)
58	3	変更	(「見ながら」を「読みながら」に変更)	
62		変更	「いなばの白うさぎ」 p 146~149 の文章やふきだしの言葉を掲載。	2 編集の具体的方針(2)
64		削除 変更	「この本読もう」 (絵を削除。書名の後に都道府県名を掲載)	2 編集の具体的方針(2)
65		変更	「同じぶぶんをもつ漢字」 (絵を削除し、漢字を読みと点線文字で掲載。「絵の中のかん字を見て」を「次の漢字で」に変更) き はやし もり 木 林 森 むら やす_む 村 休 ほん 本	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (6字)
66		変更	(問題文を次のように変更) 「次の「…」をつけた部分は、形がよく似たかん字です。」 (漢字を読みと点線文字で掲載) いま かい かたな き_れる ない えん 今 会 刀 切 内 円	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (6字)
67~77		変更	「スイミー」 (絵を削除し、「まぐろに追われているスイミー」と「大きな魚のふりをしたスイミー」の点図を挿入)	2 編集の具体的方針(2)
78	下段	削除		

			(吹き出しの「ばめんごとに絵があるね。」を削除) (「みんなが、」の読点を削除)	
81		変更	「かん字のひろば1」〔資料2-1〕	2 編集の具体的方針(2)
82		変更	「メモをとるとき」 (絵を削除し、次のように文章化) はやしさんは町たんけんでパンやにいきました。 はやし「いろいろなパンがある。」 はやし「くまとうさぎの形のパンがかわいいな。」 はやし「どんなふうにもメモをとっておくと、あとでみんなに知らせることができるかな。」	2 編集の具体的方針(2)
83	上段	削除	(吹き出しの「絵もかいておくと、見たものようすがあとからでもわかるね。」を削除)	
85		変更	メモのれい 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 「 さわるとつるつるしている木 くじらこうえん ぶらんこの後ろ 木のみきがつるつる ピンクの花の木 1本 白い花の木 2本 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 」 なにを見つけたか—さわるとつるつるしている木 どこで見つけたか—くじらこうえん ブランコの後ろ	2 編集の具体的方針(2)
86	上段	変更	どんなものか(大きさ、形、色、数など 人から聞いたこと) 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 「はじめ(しらせたいこと) おもしろい木をくじらこうえんで見つけた。 中(くわしいせつめい) 1.ぶらんこの後ろに生えていた。 2.ピンクの花がさいている木が1本、白い花がさいている木が2本あった。」	

			<p>3. 木のみきをさわると、つるつるしていて、びっくりした。</p> <p>4. 先生にきいてみたら、さるすべりという木だと教えてくれた。</p> <p>おわり（まとめのことば）</p> <p>みんなにも、さるすべりの木のみきをさわってみてほしい。</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p>	
89		変更	<p>「丸、点、かぎ」</p> <p>（上段 10 行目以降を削除し、次のように変更）</p> <p>すみ字で文しょうを書くときには、わかちがきのきまりがありません。また、「ぼくわ」の「わ」を「ぼくは」と書きます。「あなたえ」の「え」を「あなたへ」と書きます。</p>	2 編集の具体的方針(2)
90	上段	変更	<p>「あつたらいいな、こんなもの」</p> <p>（絵を削除し、以下のように文章化）</p> <p>はやし「ねことはなせるヘッドセットがあつたらいいな。」</p> <p>しもだ「ジャンプしたら空をとべる、羽がついたブーツがあつたらいいな。」</p>	2 編集の具体的方針(2)
	下段	変更	（「絵にかく」を「考える」に変更）	
91	4	変更	（「絵にかこう」を「考えよう」に変更）	
94～95		変更	<p>「夏がいっぱい」</p> <p>（挿絵を削除し、挿絵のことばを列挙した。最後に、かぶと虫とくわがた虫の点図を挿入）</p>	2 編集の具体的方針(2)
99		変更	<p>「お気に入りの本をしょうかいしよう」</p> <p>しょうかいいいのメモ</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>「</p> <p>1. だいめい</p> <p>ミリーのすてきなぼうし</p> <p>2. 書いた人</p> <p>きたむらさとし</p> <p>3. とうじょうじんぶつ</p>	2 編集の具体的方針(2)

			<p>ミリー 店長さん おばあさん ママ</p> <p>4. どんなお話</p> <p>ミリーが、そうぞうでいろいろなぼうしをかぶるお話。</p> <p>5. すてきなところ</p> <p>ミリーが、公園で、みんながいろいろなぼうしをかぶっていることに気づくところが、たのしい。</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p>	
116		変更	<p>「ことばでみちあんない」</p> <p>(絵を削除し、簡略化した点図を挿入)</p>	2 編集の具体的方針(2)
118		削除 変更	<p>「みの回りのものを読もう」</p> <p>(写真を削除し、以下のように文章化)</p> <p>(ア)「あぶない」(池や川の近くのたてふだ)</p> <p>(イ)「もえるごみ」「もえないごみ」(ゴミ箱に書かれている)</p> <p>(ウ)「(第1・第3木曜日のため)おやすみ」(図書館の入口の看板)</p> <p>(エ)「こども110番の家」(地域の家などに貼られている)</p>	2 編集の具体的方針(2)
119	上段	削除	<p>(「つぎのようなことから考えましょう。 ・文字の大きさ ・文字の色 ・ことばの多さ ・絵のつかい方」を削除)</p>	
	下段	削除 変更 削除	<p>(吹き出し内の「しゃしんにとって」を削除)</p> <p>(吹き出し内の「見せよう」を「伝えよう」に変更)</p> <p>(「ことばや絵などの」の「や絵など」を削除)</p>	
120	下段	変更	<p>「書いたら見直そう」</p> <p>(「はやしさんが、はじめに書いた手紙」では、見直すことの課題として、「きょう」を「きょお」と表記する)</p> <p>(「のつて」を「のって」に変更)</p>	2 編集の具体的方針(2)
121	下段	変更	<p>(課題とするために「おねえちゃん」を「おねいちゃん」と表記する)</p>	
122		変更	<p>「かん字のひろば2」 [資料2-3]</p>	2 編集の具体的方針(2)

132	下段	変更	「読んで考えたことを話そう」 ノートのれい 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 いつ — 朝 ひっしゃのしごと — どうぶつ園を見回る。 いつ — 見回りがおわるころ どうぶつの名前 — いのしし ひっしゃのしごと — いのししのおなかにきか いを当てた。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」	2 編集の具体的方針(2)
135		変更	「かたかなのひろば」〔資料2-3〕	2 編集の具体的方針(2)
137	上段 下段	変更	「ことばあそびをしよう」 (「ひらがなが」を「かなが」に変更) (上毛かるたの絵を削除し、文章化)	2 編集の具体的方針(2)
138		変更	「なかまのことばとかん字」 (挿絵は削除し、項目ごとに言葉を並べ、次の漢字 を点線文字で掲載した。) ちち はは こ ひやく せん まん 父 母 子 百 千 万	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形(6字)
140		変更	「かん字のひろば3」〔資料2-4〕	2 編集の具体的方針(2)
152		削除	「絵をくらべて読もう」を削除	2 編集の具体的方針(2)
153		変更	「ひらがなとかたかな」 (一覧表を削除)	2 編集の具体的方針(2)
162～ 164	上段 下段	変更	「図をつかって考えよう」 (「図」を「表」に変更) (「ふせん」を「カード」に変更) (左から日付、色、数、大きさの順となる表に変 更) 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 いろ かず 大きさ 6月3日 みどり色 10こ 2センチ 6月18日 みどり色 15こ 3センチ ミニトマトのかんさつ	2 編集の具体的方針(2)

				「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」	
	巻末		追加	「おぼえておきたいかん字」 (1年生配当の漢字の中から次の20の漢字を点線文字で掲載) 目 耳 手 足 口 円 文 正 王 玉 男 女 雨 先 生 糸 車 虫 竹 花	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (20 字)
2 下	29	上 5	変更	「主語と述語に気をつけよう」 (「下の絵で」を「つぎのことばで」に変更)	2 編集の具体的方針(2)
		下段	変更	(絵を削除し、文章化) 男の子がこまった顔で「ぼうしが。」 先生「どうしたの。」	
	30	上段	変更	(文節末に () で囲んで、添え字を挿入) (1) かえるくんが (だれが) 言う (どうする)。 (2) お手紙が (何が) 来る (どうする)。 (3) がまくんは (だれは) しあわせだ (どんなだ)。 (4) これは (何は) お手紙だ (何だ)。	
		下段	追加	(傍線を削除し、それぞれ (主語) (述語) と文節末に挿入) お手紙をもらって、がまくんは (主語)、とてもよろこびました (述語)。 (課題のあとに、P162 のこたえを挿入して掲載する)	
	31	下段	変更	「かん字の読み方」 文の中には、同じかん字を使うことばが三回ずつ出てきました。次の「…」をつけた部分は同じかん字です。 (1) 「く」がつ 「ここの」か 「きゅう」さい (2) ここの「か」 「にち」ようび にちよう「び」	2 編集の具体的方針(2)
	32		変更	(「上」「下」の読みと点線文字を掲載し、送り仮名には第二つなぎ符をつけた) 上 下	2 編集の具体的方針(2) * 漢字の字形 (2 字)
	34~35		変更	「秋がいっぱい」 (挿絵を削除し、挿絵の言葉を列挙。もみじといち	2 編集の具体的方針(2)

			よの点図を挿入)	
43	4	変更 追加	「紙コップ花火の作り方」 （「色えんぴつ」の前に「シールや」、後に「なども ようをつくれるもの」を追加）	2 編集の具体的方針(2)
	6	変更	（「ざいりょうとどうぐ」の説明のあとに、下に書 かれている「紙コップは 205 ミリリットル、紙はA 4 サイズのコピー用紙を、よういすと、作りやす い。」を挿入）	
	9	変更	（「よこむき」を「よこなが」に変更）	
	9	追加	（「色えんぴつ」の前に「シールや」を追加）	
	10	削除	（「線や」を削除）	
	10	変更	（「かきましよう」を「つくりましよう」に変更）	
	11	削除	（「たくさんの色をつかうと、きれいな花火になり ます。」を削除）	
	12	変更 追加	（「かきおわたたら」を「つくりおわたたら」に変 更） （「紙を半分に」の「紙を」と「半分に」の間に 「たて」を追加）	
44	9	変更	（「しゃしん④」を「おうぎ」に変更）	
47	上段	削除	（「それぞれのしゃしんは、文しょうのどのぶぶん とあわせて読むとよいでしょうか。」を削除）	
	下段	削除	（「やしゃしん」、「しゃしんが、どのことばや文を あらわしているかを考える」を削除）	
48	5	変更	「どの」を「どんなに」に変更	
49	下 11	変更	「おもちゃの作り方をせつめいしよう」 （「絵やしゃしんを入れる」を「見本をつかう」に 変更）	2 編集の具体的方針(2)
50	上 14	変更	「しっかりとめます。紙コップに、カラーペンでき れいなもようをつけて、できあがりです。」→「し っかりとめて、できあがりです。」	
52		変更	「にたいみのことば、はんたいのいみのことば」 （傍線は第 1 カギで囲んで示した） （挿絵を削除し、次のように言葉を補って掲載） ぼうしを「かぶる」⇔「ぬぐ」 うわぎを「きる」⇔「ぬぐ」 ズボンを「はく」⇔「ぬぐ」 くつしたを「はく」⇔「ぬぐ」	2 編集の具体的方針(2)

			くつを「はく」⇔「ぬぐ」	
56		変更	「かん字のひろば4」〔資料2-5〕	2 編集の具体的方針(2)
75	上段	変更	「お話のさくしゃになろう」 「つぎの絵から」を「つぎのできごとから」に変更し、絵を削除して、文章化 できごとの れい おおきなふくろうにあう。 ぺろぺろきゃんでいをみつける。 はっぱのふねでかわをくだる。 おおきなあなにおちる。	2 編集の具体的方針(2)
76~77	上段	変更	組み立てのれい 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 (はじめ) 歌が大すきな「チュウ子」と、木のぼりがじょうずな「ねずた」が、木のみをさがしに行きました。 (中) 森に入ると、ふくろうのおじいさんに出会いました。おじいさんは、二ひきに言いました。— (おわり) 二ひきは、ふくろうのおじいさんに、教えてもらったばしょで、たくさんの木のみを見つけ、歌いながら野原に帰りました。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」	
78	上段	変更	お話のれい (組み立てのれいと同様に、各段落のはじめに (はじめ) (中) (おわり) を挿入)	
80~81		変更	「冬がいっぱい」 (挿絵を削除し、挿絵の言葉を列挙。ひいらぎ、雪の結晶の点図を挿入)	2 編集の具体的方針(2)
83	下段	削除 変更	「詩の楽しみ方を見つけよう」 (②の「おもて」を削除、「を書きうつし、うらには、」を「と」に変更)	2 編集の具体的方針(2)
84~85		変更	「かたかなで書くことば」〔資料2-6〕	2 編集の具体的方針(2)
86	下2 下4 下4 下5	変更 追加 変更 変更	「ことばを楽しもう」 (文章を以下のように変更) 前から読んだり、後ろから読んだりしましょう。 次の「…」内は、後ろから読むときにつかいます。 ぞー(う)くんぱんくー(う)ぞ きんのは(わ)とは(わ)のんき	2 編集の具体的方針(2)

98		変更	<p>「ようすをあらわすことば」 (絵を削除し、次のように文章化) よしみ「ロボロボ、外のようすはどう。」 ロボ「雨がふっているよ。」 よしみ「どれぐらいふっているの。」 ロボ「ええっと、どれぐらいー。」 よしみ「わあ、これは、かっぱをきないと、帰れないね。」</p>	2 編集の具体的方針(2)	
99		削除	<p>(「もし、雨が、下のどうがやしゃしんのよう ふっていたら、どんな言い方をすればよいか、考 えてみましょう。」を削除)</p>		
101	下段	変更	<p>ようすをあらわすことばや、たとえをつかっ て、つぎのものを、文にしてみましょう。 (1) 男の子のまえに大きなオムライスがある。 (2) ねこが日当たりのよいところでひるねし ている。 (3) ステージにいる男の人に客席から大勢の 人がはくしゅをしている。</p>		
104	上段	変更	<p>「カンジーはかせの大はつめい」 (「門」と「日」で「間」になることを点線 文字で示し、説明文を付加)</p> <p>門 → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>きかい</td></tr></table> → 間</p> <p>日 →</p>	きかい	2 編集の具体的方針(2)
きかい					
	下段	変更	<p>つぎの「…」をつけたかん字を入れると、 新しいかん字ができます。</p> <p>「田」と「力」で「男」 「石」と「山」で「岩」 「日」づけと「生」まれるで「星」 「糸」と「会」うで「絵」</p>		
105	下段	変更	<p>2. 「…」をつけたかん字の弓矢をとばすと、 つぎのかん字のまとにあたりました。</p> <p>「花」→もえる「火」 「花火」 「先」→「生」まれる 「先生」 「名」ふだ→「前」 「名前」 「会」う→「話」 「会話」 かみの「毛」→「糸」 「毛糸」</p>		

106	上段	変更	「すてきなところをつたえよう」 (次のように絵を文章化) (おおかわさんが思い出したこと) しもださんはなわとびがじょうずだった。 はやしさんはけがをした1年生をたすけていた。 あおきさんは上手に音読をしていた。	2 編集の具体的方針(2)	
131		変更	「かん字の広場5」〔資料2-7〕	2 編集の具体的方針(2)	
135	上段	変更	「楽しかったよ、二年生」 (「どこを見て話すか」を「どこをむいて話すか」 に変更)	2 編集の具体的方針(1)	
150～ 155		変更	「せかい一の話」 (添え字を単語のあとに()で囲んで示した)	2 編集の具体的方針(2)	
167～ 168	下段	変更	「図をつかって考えよう」 (「図」を「表」に変更) 下のような並びの枠なしの表に変更 色 数 大きさ 六月三日 みどり色 十こ 二センチ 六月十八日 みどり色 十五こ 三センチ	2 編集の具体的方針(2)	
巻末		追加	「おぼえておきたいかん字」 (おぼえておきたいかん字として、1～3年生配当 漢字の中から次の25の漢字を点線文字で示した) 米 空 天 弓 刀 牛 魚 肉 言 工 士 立 止 力 出 早 夕 心 青 白 年 中 小 町 丁	2 編集の具体的方針(2) *漢字の字形(25字)	
3上	15		「よく聞いて、じこしょうかい」 (文を変更して掲載) 話している人の方を向いて、	2 編集の具体的方針(2)	
	19	下段	追加	日記の前に(原さんの日記)を追加。	2 編集の具体的方針(2)
	20	下段	削除	「③大切なところは…」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
	23	欄外	削除	「春風をたどって」 (欄外の「々」の脚注を削除)	2 編集の具体的方針(2)

37	下段	追加 変更	「図書館たんていだん」 本文の後、改行し、（きろくの例）を追加。 （文を変更して掲載） …その本をすきだと思った気持ちを、ほし一つから三つであらわしましょう。	2 編集の具体的方針(2)
38		変更	「国語辞典を使おう」 （国語辞典の例について資料のように変更、「はしら」の説明は次ページ「つめ」の説明とともに欄外注に掲載）〔資料3-1〕〔資料3-2〕	2 編集の具体的方針(2)
39	下1	変更	（文を変更して掲載） （「つめ」の説明の最初に「ページをめくる側につけられているもの。」という文を追加。「はしら」の説明の最初に「ページの上のすみにあり、」という語句を追加し、欄外注に掲載）	
39	下6	変更	（文を変更して掲載） …「しいる」「ぷうる」のようにのぼすところが「あ」「い」「う」「え」「お」におきかえられて、なっています。	
40	上4	変更	（語句を変更して掲載） （しずかに）「くらす（ひらがな）」と（あかるい）「クラス（かたかな）」	
	下1	削除 変更	（文を削除して掲載） つぎの文章の□には、「なだらか」「なめらか」「のびやか」の中のどの言葉が入るか、国語辞典を使って考えましょう。	
41		変更	漢字の広場 2年生で習った漢字1〔資料3-3〕	2 編集の具体的方針(2)
45	上7 上8	変更	（文を変更して掲載） 話す人の方を向いて聞くなど、 「しつものしゅるい」を読んで、	2 編集の具体的方針(1) (2)
46	6	追加	「もっと知りたい、友だちのこと」 （水野さんの話）を追加。	2 編集の具体的方針(2)
48		変更	「きちんと伝えるために」 〔資料3-4〕	2 編集の具体的方針(2)

50	上 5	変更	「漢字の音と訓」 (文を変更し、語例はそれぞれ該当の語に第 1 カギを付けて掲載) 前の文の「…」をつけた部分の漢字には、次のような二通りの読み方があります。	2 編集の具体的方針(2) (3)
51	上 3	変更	(文を変更して掲載) たとえば、中国では、「サン」というような発音で読んでいる漢字がありました。そこで、日本でもこの漢字を「サン」と読みました。これが、「音」です。 いっぽう、日本では、その「サン」という漢字が表す「まわりの土地より高くなっている所」のことを、「やま」といっていました。	
	下 11	変更	(文を変更して掲載) (2) 次の文の「…」をつけた部分は、同じ漢字の音と訓を使っています。 (あ)「小」学校で、「小」さなねこをみた。 (い)「下」校の時に坂を「下」る。 (う)その場で十「回」「回」ったら、ふらふらになった。 (え)親「切」な人が、あぶない木を「切」ってくれた。 (お)「音」楽を聞いて、「楽」しむ。	
52		変更	「漢字の広場 2 年生で習った漢字 2」 〔資料 3 - 5〕	2 編集の具体的方針(2) (3)
54~55		変更	「文様」 (傍線部及び下段の課題文について、資料のように変更し、本文の後に挿入)	2 編集の具体的方針(2)
		削除	文様の絵を削除。	
54	5	変更	「つるかめ」といわれる文様があります。	
55	1	変更	「かりがね」といわれる文様があります。	
	上段	追加	(「あさの葉」の文様を点図で挿入)	
55	6	追加	図のような文様は (ページを示す) 〔資料 3 - 6〕	
56~61	下段	削除	「こまを楽しむ」 (写真を削除)	2 編集の具体的方針(2)
68	上段	変更	「気もちをこめて「来てください」」 (土川さんの手紙を点字の書き方に変更して掲載)	2 編集の具体的方針(2)
70		変更	「漢字の広場 2 年生で習った漢字 3」 〔資料 3 - 7〕	2 編集の具体的方針(2) (3)

73	欄外	変更	「まいごのかぎ」 (欄外の「やぶがらし」の挿絵は削除し、以下の説明文を脚注として追加) やぶがらし — くきがつるとなって生える植物。 みちばたや空き地などに生える雑草。 「バ」の点が、なぜか三つあるのです。	2 編集の具体的方針(2) * 墨字の「バ」の字形についての説明と配慮が必要。
82	3			
91			「俳句を楽しもう」 (現代仮名遣いで掲載)	2 編集の具体的方針(5)
94	上段 4	変更	「こそあど言葉をつかいこなそう」 (文を変更して掲載) 次のように、	2 編集の具体的方針(2)
	下段	変更	図を〔資料3-8〕のように変更。 (文を変更して掲載)	
95	下1		2. 次の文章のこそあど言葉を抜き出し、それが…	
96	上段	変更	「引用するとき」 ②のコマに(北田さんの書いたノート)を追加。	2 編集の具体的方針(2)
	下段	変更	引用の決まりを次のように変更。 (2. 「…」をつけるなどして、自分の言葉とくべつする。)	
97	上6	追加	(出典を示した例)を追加。	
103	上1	追加	「符号など」(「符号など」の後に以下の文を追加)	2 編集の具体的方針(2)
	下1	変更	(おもにすみ字で縦書きにする場合の例) 「ダッシュ」を「棒線」に変更し、「棒線は『ダッシュ』ともいいます。」を追加。	
	下9	削除		
107	下段	追加	「本で知ったことをクイズにしよう」 (さくいんの例)を追加。	2 編集の具体的方針(2)
118	脚注	追加	「私と小鳥とすずと」 (脚注の追加) じべた — ここでは「地面」という漢字が使われている。	2 編集の具体的方針(2)
122	下段	変更	「こんな係がクラスにほしい」 (土川さんの台詞を以下のように変更) 「ノートに書き出してみよう。」	2 編集の具体的方針(2)
123	下段		〔資料3-9〕	
124		変更	「ポスターを読もう」 ポスターのイラストを削除、資料のように説明。 〔資料3-10〕	2 編集の具体的方針(2)
126				
127				
128			「書くことを考えるときは」	2 編集の具体的方針(2)

129	上2 上段	削除 削除 変更 削除	<p>「図を使って考えを広げることで、書くことが選びやすくなります。」を削除。</p> <p>「線でつないで」「まん中に」「線でつなぎながら」を削除。</p> <p>[資料3-11]</p> <p>「図を使って」「図を見ながら」「線でつなぎながら」を削除。</p>	
130	上段 下段	削除 変更	<p>「漢字の組み立て」 (イラスト及び3～4行目を削除)</p> <p>(ごんべんのつく漢字の字形を点線文字で表記)</p> <p>語 時 調 話</p> <p>(「ごんべん」の字形を削除し、かな表記)</p>	2 編集の具体的方針(2)
131	上1 上段 下6	削除 削除 削除	<p>(「言」は、「ごんべん」といいます。)を削除)</p> <p>(へんの例について、字形を削除)</p> <p>(おおがいの字形を削除し、かな表記。また、「おおがい」といい、)を削除)</p>	(3) * 漢字の字形 4字 * 漢字の字形についてはごんべんの一画目など、明朝体やゴシック体のような字体ではなく教科書体に近い形であらわした。
132	下11 上段	変更 変更	<p>(文を変更) 「動__く」のつくりは「ちから」、</p> <p>「親」のつくりは「みる」という字です。</p> <p>(挿絵を削除し、文を変更して掲載)</p> <p>五つの漢字、「ゆき」「か__う」「みち」「ひろ__い」「あいだ」などの漢字は、それぞれ二つの部分の組み合わせで作られています。</p> <p>[資料3-12] (部首の位置は点図で、次の部首の形は点線文字で掲載。各熟語例のみ、該当する漢字に第1カギを付けて掲載)</p>	
133	下段 上1 下6	変更 変更 削除 変更	<p>くさかんむり たけかんむり あめかんむり ころ かい (こがい)</p> <p>(挿絵を削除し、文を変更)</p> <p>☆次の(1)～(2)は、それぞれ何に関係のある漢字を作っているでしょう。</p> <p>(1) たけかんむり</p> <p>(2) ころ</p> <p>しんによう (しんにゆう) まだれ くにがまえ もんがまえ</p> <p>(挿絵を削除し、文を変更)</p> <p>☆次の(1)～(2)は、それぞれ何に関係のある漢字を作っているでしょう。</p> <p>(1) しんによう (しんにゆう)</p> <p>(2) もんがまえ</p>	

138 (1) 136 (3) 135 (4)	15 2 6	変更 変更 変更	「ローマ字」 アルファベットの字形を掲載。 (文を変更) のばす音の前に4の点をつけて書き表します。 nの後に3の点をつけます。 また、言葉をつなぐしるしとして数3数6の点をつけることもあります。	2編集の具体的方針(2) *アルファベットの字形を覚えることがねらいではないので、自分のイニシアルを確認するなど、楽しく活動できることに主眼をおき、児童の負担にならないように留意する。
139	12	変更	「平がなとかたかな」 (ひらがなとかたかなの五十音表の字形を掲載)	2編集の具体的方針(2) *ひらがなとかたかなの字形を覚えることがねらいではない。自分の名前を確認するなど、楽しく活動できることに主眼をおき、児童の負担にならないように留意する。
147	上段 1 下段	追加 変更	(「手紙を送ろう」のあとに、「すみ字で書く場合」を追加) (「はがき」「ふうしょ」のイラストを削除し、「はがきや封書の宛名の書き方」として点字の形式を挿入)〔資料3-13〕	2編集の具体的方針(2)
149	下段	変更	「インタビュー」 (文を変更して掲載) 相手の方を向いて、話を聞く。	2編集の具体的方針(2)
163	下段	削除	「図を使って考えよう」 (「真ん中に」を削除)	2編集の具体的方針(2)

3 下	31	上段	変更	「修飾語を使って書こう」 (小書きの右側の言葉は第1カッコで囲み、該当の文節の直後に掲載。)	2 編集の具体的方針(2)	
	32	1	変更	(三つの例文に(1)～(3)と番号を付加、小書きの右側の言葉は第1カッコで囲み、該当の文節の直後に掲載。)		
	32	下段		(文の変更) そして、(どんな)(どのくらい)の部分をつけ足すことで、文の意味が定まって、だんだんと分かりやすい文になっています。(どんな)(どのくらい)のように、文の意味をくわしくする言葉を、「修飾語」といいます。		
	33	下段	変更	(文の変更) 「いつ」「どこの」「だれに」「何を(どこを)」「だれの(何の)」「どのように」に当たる言葉も、修飾語です。		
			9	変更	(写真は削除し、問題文を次のように変更。) (3)「池」「犬」という言葉を使った修飾語を加えて、次の文をくわしくしましょう。 男の子が魚つりをしています。	
	37	5	変更	「おすすめの一さつを決めよう」 (文の変更) しょうかいしたい本とその理由を、ノートなどに書きましょう。	2 編集の具体的方針(2)	
	38		変更	(本文を記載後、それに対応する形で下段解説を掲載する。)		
	39	下5	変更	(文の変更) 考えを書いたノートを読みながら、話し合いを整理してしめす。		
	42	上段	変更	(文の変更) ノートを読みながら考えたことで、分かりやすくなったね。		
	52	下段	削除	「食べもののひみつを教えます」	2 編集の具体的方針(2)	
	53	上段	変更	「図や表を使って、」を削除。〔資料3-14〕 (文の変更) 取り上げるざいりょうを一つえらび、本を読み返すなどして、調べたことを整理しましょう。 (原さんの組み立てメモ)を追加。		
	54	下段	変更	(はじめ・中・終わりの段落番号を本文の後に示した。)		

56 58	上段 3	変更 変更	「ことわざ・故事成語」 (かるた枠を点図で挿入) (漫画を削除し、変更して掲載) [資料3-15]	2編集の具体的方針(2)
60	上段	変更	「漢字の意味」(課題文を次のように変更し掲載) この文を読んで、次の(1)と(2)のどちらを思い浮かべますか。 (1) かざりの「はな」 (2) 顔にある「はな」 削除 (次の文を削除) 人形に①花をつける。②鼻をつける。	2編集の具体的方針(2)
61	下段 上1	変更 追加	(課題文を次のように変更) 「…」のついた言葉に当てはまる漢字を考えましょう。意味を二通り考えられましたか。 (1) 「は」がきれいだ。 (2) 「ひ」にあたる。 「次の文を読んでみましょう。」 (6行目までを削除し、以下の文章に差し替え) 次の文を読んでみましょう。 「このかにたべる」 「このかに たべる」 「この かに たべる」 マスあけの位置によって、意味が変わることがあります。	
	下7	変更	次の文の「…」をつけた部分は、同じ音でも違う漢字を使います。	
64		変更	漢字の広場 2年生でならった漢字4 [資料3-16]	2編集の具体的方針(2)
77		追加	「三年とうげ」 「この本、読もう」(世界地図を削除し、該当地域や国名を付加)	2編集の具体的方針(2)
79	下段	変更	(吹き出しを次のように変更) 「引用するときは、かぎを使うんだよね。」	
82	上段 下4	削除 変更	「わたしの町のよいところ」 (「図を使って」を削除) (次の文に変更) 思いついたことを書きだす。	2編集の具体的方針(2)
83	上段	削除	(「写真」を削除) (「つたえたいことに合った写真や絵を入れる。」を削除)	
84			(本文の後に文章の組み立ての説明を掲載) [資料3-17]	

90	上段	追加	「詩のくふうを楽しもう」 (平仮名の「へ」を点線文字で掲載)	2 編集の具体的方針(2)
93	上段	変更 削除	「四まいの絵を使って」 (文の変更) 次の(あ)～(え)の四まいの絵を自由にならびかえて、一つの物語を作ります。 〔資料3-18〕 「はじめに、それぞれの絵がどんな場面かを考え、かんたんに書き出しましょう。」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
94	上段 3 下2	変更 追加 追加	「カンジーはかせの音訓かるた」 (かるた枠を点図で挿入) (文章の後に次の文を追加) 「…」をつけた部分は同じ漢字を使います。 「…」をつけた部分は同じ漢字を使います。	2 編集の具体的方針(2)
96		変更	漢字の広場 2年生でならった漢字5 〔資料3-19〕	2 編集の具体的方針(2)
109	下6	変更	「つたわる言葉で表そう」 (文の変更) 国語辞典などを使って…	2 編集の具体的方針(2)
110	6	変更	(字数の指定箇所に点字のマス数を付記) 点字32マス11行(200字)くらい	
111	3		「たから島のぼうけん」 (文の変更)	2 編集の具体的方針(2)
	3	削除	「112ページのたから島の地図から」を削除。	
112	6	変更	「112ページの地図の中のどの」を「どんな」に変更	
113	3	削除		
114	2	変更	(「地図を見ながら」を削除。 (文の変更)	
114	上段	変更	次の(1)～(4)の組み立てに (文章の組み立ては文章の後に挿入)	
118	中段	削除	「お気に入りの場所、教えます」 (「写真」を削除)	2 編集の具体的方針(2)
119	下段	削除	「写真や絵などのしりょうの見せ方」を削除。 〔資料3-20〕	
137		変更	漢字の広場 2年生でならった漢字6 〔資料3-21〕	2 編集の具体的方針(2)
150		変更 変更	「げんこう用紙の使い方」 「げんこう用紙の使い方」を「作文などの文章の書き方」に変更。 (全体を点字での書き方に変更して掲載)	2 編集の具体的方針(2)

			作文などの文章を書くときには、書き方に気を付けましょう。	
4上	16	変更	「春のうた」 (3行を第1段落挿入符で囲んで掲載)	2 編集の具体的方針(2)
	20	下段 変更	「ノートの書き方」 「②大事なことは、わくでかこむなどして、目立たせる。」→「②大事なことは、星印を付けるなどして、目立たせる。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
	29	2 変更	「白いぼうし」 ○の字→〇(オー)の字	2 編集の具体的方針(2)
	35	削除	「図書館の達人になろう」 写真を削除。	2 編集の具体的方針(1) (2)
	36	上段 変更	ラベルのイラストの説明を、「背表紙のラベルには、本の分類を表す番号や、作者の名前の一音目などが書かれています。」に変更。	
	37	下段 変更 変更	日付を略記で掲載。 文の変更 「おすすめ度」のらんは、友達にすすめたい気持ちを、星1つから3つで表しましょう。	
	38	削除	「漢字辞典を使おう」 「飛」の漢字やイラスト、漢字辞典の例は削除。 (文を変更して掲載)	2 編集の具体的方針(2)
	39	上段 14	(れい) — 「もん」を部分にもつ漢字 「かい(ひら__く)」 — 部首は「もんがまえ」 「ぶん(き__く)」 — 部首は「みみ」	
		下段 7 10	(文を変更し、次の漢字は読みに加え、点図も掲載) 区 池 子 近	* 漢字の字形4字
		5	画を数えるとき、「く」の4画目のような「おれ」や「いけ」の6画目のような「曲がり」は、1画と数えます。	2 編集の具体的方針(2)
		8	「く」 「いけ」 区 池 4かくめ 6かくめ (区 4画目を太線 その下に4画目と記載) (池 6画目を太線 その下に6画目と記載) また、「こ」の1画目と2画目のようにひとつづきに見えても、2画と数えるものがあります。 「ちか__い」の6画目と7画目はひとつづきに見	

			<p>えても、6画目、7画目と数えます。</p> <p>「こ」 「ちか__い」</p> <p>子 近</p> <p>1・2かくめ 6・7かくめ</p> <p>(子1、2画目を太線 その下に1・2画目と記載)</p> <p>(近6、7画目を太線 その下に6・7画目と記載)</p>	
40	下段 1	削除	<p>「音訓さくいん」「部首さくいん」「総画さくいん」のそれぞれの索引例を削除。</p>	2編集の具体的方針(2)
41		変更	<p>(課題文を次のように変更)</p> <p>(1) 次の「 」で示した部分は、それぞれあとの()内の画数の漢字です。漢字辞典などを使って漢字の意味と使い方を調べてみましょう。</p> <p>(あ)「しゃ」真家(5画)</p> <p>(い)作「きょく」(6画)</p> <p>(う)「はつ」音(9画)</p> <p>(え)「き」立(10画)</p> <p>(お)太「よう」(12画)</p> <p>(か)「ゆう」園地(12画)</p> <p>(2)漢字辞典などで、「 」の中の漢字の読み方、意味、使い方を調べましょう。</p>	
42		変更	<p>「きせつの言葉(1) 春の楽しみ」</p> <p>(「おばあちゃんへ」の部分は、点線枠で囲む。)</p>	2編集の具体的方針(2)
44	下段	変更	<p>「聞き取りメモのくふう」</p>	2編集の具体的方針(2)
45		追加	<p>「②メモの取り方について考えよう。」の終わりに、p155の「音声が聞けないときは、ここを読みましょう。」の(中川先生の話)を挿入。〔資料4-1〕</p>	
48	上段	削除	<p>「話し方や聞き方から伝わること」〔資料4-2〕</p> <p>(挿絵を削除し、その説明を追加。上下段のそれぞれの終わりの▼の部分をはじめに移動。)</p>	2編集の具体的方針(2)
	下段	変更	<p>1. 図書係がお願いをしています。聞く人の受け止め方が…考えましょう。</p> <p>吹き出しは、図書係・聞く人1・聞く人2</p> <p>2. 消防士が仕事の説明をしています。聞く人が手元…どちらがうでしょうか。</p> <p>吹き出しは、消防士・聞く人1・聞く人2</p> <p>聞く人1(ノートを見て、メモを取ることに集中</p>	

69		追加 削除 追加	<p>(2) 自分のしょうかい。</p> <p>3. 本文 伝えたいこと。</p> <p>4. むすびのあいさつ (1) 相手を気づかう言葉 (2) わかれの言葉 (以下の文を追加する。)</p> <p>「墨字で手紙を書く場合は、結びの言葉の後に後づけとして、日付、自分の名前、相手の名前の順に書きます。」</p> <p>「郵便番号」は「ゆう」と記載。 (封筒の挿絵は削除し、以下の文を追加。)</p> <p>「墨字の手紙では、封筒の表に相手の郵便番号・住所・あて名を、裏に自分の郵便番号・住所・氏名を書きます。」</p>	封筒のサイズに合わせて、用紙に ー を1行入れて折ることや、点字の郵便物は、切手を貼らずに、その位置に墨字で「点字用郵便」と書き、右肩3分の1程度を開封にすると、無料で郵送できることにも触れる。
70		変更	漢字の広場 (2) 3年生で習った漢字 〔資料4-5〕	2 編集の具体的方針(2)
86		削除 変更	「つなぎ言葉のはたらきを知ろう」 (挿絵を削除。p85 下段1行目ゴシック体は第1指示符で囲む。)	2 編集の具体的方針(2)
87	上段	変更	(1)から(3)の□につなぎ言葉を入れて文のつづきを書きましょう。	
90	上段	削除 追加	「要約するとき」 (挿絵を削除。吹き出しは、「お父さん」「岸さん」とし、以下の説明を追加。) (右上) 岸さんは、お父さんと次のような話をしました。 お父さん (写真を撮ろうとして) 「ううん。…」	2 編集の具体的方針(2)
91	下段	追加 変更	(右下) 「しばらくしてから」を追加。 点字 32 マス 6 行 (100 字) ていどで	
92		削除 追加	「新聞を作ろう」 (新聞の挿絵部分を削除) 「★墨字の新聞には、写真・絵・図も使われていません。」を追加。	2 編集の具体的方針(2) *図や表、写真等の表現をあえて残してあるので、丁寧な説明と配慮が必要。
95	中段	変更 削除	「目立つところに」→「一番目に」に変更。 「ひと目」を削除。	
96	下段	削除	新聞の例は点線枠で囲む。	
98	中段	変更	グラフを削除し、表で掲載。	
99	下段	削除 変更	次のア. ～ウ. から一つ選び、記号で答えてください。 グラフを削除。 「○をつけてください」を「記号で答えてくださ	

			い」に変更。〔資料4－6〕〔資料4－7〕	
100		変更	「カンジーはかせの都道府県の旅2」 原典末記載の特別な読み方の県名で52～99ページにあるものは本教材末に載せている。	2編集の具体的方針(2)
104	上段 4	追加	「本のポップや帯を作ろう」 「ポップ」「帯」の説明を追加。 ポップ —— 本の魅力を短い言葉や絵で、カードなどに表現したもの。 帯 —— キャッチコピーなどが書かれた紙を、本の表紙の下部に帯のように巻いたもの。〔資料4－8〕	2編集の具体的方針(2)
122	上段	追加	「パンフレットを読もう」 「読む人に分かりやすいように」の前に、「墨字のパンフレットは、」を追加。	2編集の具体的方針(2)
123	上段	削除 変更	パンフレットの挿絵は削除 (1)①「パンフレットを見て、～ノートに書きましよう。」を削除し、「墨字のパンフレットでは、次のようなことが工夫されています。」に変更。	
123		追加	一場のセリフのはじめに「墨字では」を追加。	
124		変更	パンフレットは「ごみ処理の流れ」1から6の順	
125			に、AからCの説明と合わせて言葉で説明した。	
128			「いろいろな意味をもつ言葉」	2編集の具体的方針(2)
129	下段	削除 追加	3. 次の(1)(2)の「 」内の言葉を使い、…。 (挿絵を削除し、挿絵の説明を追加) (1)「ひく」 かぜを「ひく」 ギターを「ひく」 つなを「ひく」 (2)「かける」 めがねを「かける」 でんわを「かける」 洋服を「かける」	
		追加	p155に掲載されている「答え」を「いかそう」のあとに挿入。	
129			「ローマ字を使いこなそう」	2編集の具体的方針(2)
130		変更 追加 追加	12行目のあとに、以下の文を追加。 「はな」の表記について〔資料4－9〕 p155に掲載されている「答え」と、p143の「ローマ字の表」(点字のローマ字表)を「いかそう」のあとに挿入。	

	132		変更	漢字の広場（3） 3年生で習った漢字 〔資料4-10〕	2編集の具体的方針(2)
	138	3	変更	「あせの役わり」 「この文章を読んだことがない人に…。」の2行は、教材末に移動。 「200字ていど」を「点字マス11行（200字）ていど」に変更。	2編集の具体的方針(2)
	139	7	削除 変更 追加	「左のがぞうは」を削除し、「サーモグラフィの二枚のがぞうがあります。」に変更。 「二つのがぞうをくらべると、」のあとに、「あせをかく前は赤い部分が多く、あせをかいた後は緑の部分が多くなっています。」を追加。	
	143			「ローマ字の表」 点字のローマ字表で p130(2)に掲載。	2編集の具体的方針(2)
	155	下段		「聞き取りメモのくふう」 「中川先生の話」をP45へ挿入。	2編集の具体的方針(2)
	159～ 160	上段 中段 下段	変更 削除	「ふせんやカードに」を「ノートやカードに」に変更。 「観点を立てて、表にする。」を「観点を立てて、くらべる。」に変更。 「くらべたうえでの考え」を「くらべたうえでの考えを丸、三角などと短く書く。」に変更。 「線でつなぎながら書く。」の「線で」を削除。	2編集の具体的方針(2)
4下	8 10 11	下段 下段		「四年生で学ぶこと」 「色やおいなど…。」 「『情景』って、…。」	※「色」「情景」については、児童の実態に応じて適切に指導する。
	17	4	追加	「ごんぎつね」 「はりきりあみ」脚注として、「はりきりあみ——川幅いっぱいにはったあみ。」を追加。	2編集の具体的方針(2)
	35	下段	変更	「言葉を分類しよう」 p170に掲載されている（答え）は、p35教材末に挿入。	2編集の具体的方針(2)
	36	上段 1～2 3 8 下段	削除 変更 変更	「漢字を正しく使おう」 上段2行の文を削除。挿絵と吹き出しを削除。 「かなで」→「点字やかなで」に変更。 1. 次の文の「 」で示した部分の意味の違いを考えましょう。（問題の指示文を変更） （訓読みの語には音読みを付記） （1）倉庫の戸が「あ」く。音は「かい」。 向かいがわの席が「あ」く。音は「くう」。	2編集の具体的方針(2)

37	上段 2 10 12 下段 4 8 下 11	変更 削除 変更 削除 変更	<p>(2) 受付に名札を「かえ」す。音は「へん」。 むすこと孫を先に「かえ」す。音は「き」。 (文の変更)</p> <p>漢字を訓読みで→ 墨字では、漢字を訓読みに 「言葉や文の……」2行削除。</p> <p>(問題の指示文を変更) 2. 同じ漢字でも、次の 「」で示したように送りがなが変わることがあり ます。 (文を変更) 次の「」で示した部分は同じ漢字が 使われています。 「それぞれの漢字が持つ…。」一文削除。</p> <p>3. 次の「」示した部分は同じ漢字が使われてい ます。 (1) 「米」作 「こめ」づくり (2) 「戸」外 「戸」を開ける (3) 「木」かげ 「木」を植える (4) 「半」ば 「半」分</p>	
38	下段	変更	<p>「秋の楽しみ」 手紙は点字の手紙の書き方にする。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 おじいちゃんへ 10月2日 木村りょう お元気ですか。15日から秋祭りが……。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p>	2 編集の具体的方針(2)
39	下段	追加	<p>「指(および)」に「およびーゆび。」の脚注を追 加。 紅葉(あかい葉)、黄葉(黄色い葉) ()内の語を追加。</p>	
44			<p>「クラスみんなで決めるには」 [資料4-11]</p>	2 編集の具体的方針(2)
48		削除	<p>「未来につなぐ工芸品」 (写真を削除。)</p>	2 編集の具体的方針(2)
56 57	上 3 6・10 11	変更 削除	<p>「工芸品のみりよくを伝えよう」 「ふせん」→「ノート」に変更。 「図を使って」を削除。 「二ページ目と三ページ目(の)」を削除。 「うら表紙」→「最後のページ」に変更。</p>	2 編集の具体的方針(2) *一般的にリーフレット

	12		[資料4-12] (「写真や絵。」の取り扱いについては、リーフレットには一般的に写真や絵が使用されているものであることから、そのまま残している。)	には写真や絵が使われているので、児童の実態に応じて適切に指導する。
64		変更	漢字の広場(4) 3年生で習った漢字 [資料4-13]	2 編集の具体的方針(2)
84	上段 下段	変更	「もしものときにそなえよう」	2 編集の具体的方針(2)
85		削除	「カード」 → 「ノートなど」に変更。 「図や表を使って」の「図や」を削除。	
90	下段	変更	「冬の楽しみ」 カルタの3行は、枠に入れて掲載。	2 編集の具体的方針(2)
94	下4		「言葉から連想を広げて」	※視覚的な捉え方であるが、一般的に使用される語句でもあり、児童の実態に応じて適切に指導する。
95	下8		「色、形、大きさ」「見たまま」 「見たまま」 [資料4-14]	
96	上段 下段	削除	「熟語の意味」 (挿絵を削除。)	2 編集の具体的方針(2)
96		追加	(ありは「あり1」「あり2」「あり3」と付記) 1. (訓読みを記載) 木刀(き、かたな) 無色(ない、いろ) 流星(ながれる、ほし) 竹林(たけ、はやし) 同時(おなじ、とき) 人力(ひと、ちから) 深海(ふかい、うみ) 伝言(つたえる、いう)	
97			2. 漢字の組み合わせを手がかりにして…。 (訓読みを記載) 明暗(あかるい、くらい) 血管(ち、くだ) 岩石(いわ、いし) 消火(けす、ひ) 登山(のぼる、やま) 軽重(かるい、おもい) 衣服(ころも、ふく) 右折(みぎ、おれる)	
98		変更	漢字の広場 3年生で習った漢字5 [資料4-15]	2 編集の具体的方針(2)
100			「風船でうちゅうへ」	2 編集の具体的方針(2)

101	7	削除 変更 追加	(写真・挿絵を削除) (図②)を削除し、(風船一個の直径は約40cmです。)を追加。	
102	6	追加	「少し大きな風船」のあとに(直径約120cm)を追加。	
111	下段	変更	(しょうかいする文章の例)を点線枠で囲んで掲載した後に、以下の通り掲載。 何の話か—第1、第2段落 要約—第3段落 感想—最後の段落	2編集の具体的方針(2)
113		追加	「つながりに気をつけよう」 漫画の説明〔資料4-16〕	2編集の具体的方針(2)
120		変更	「調べて話そう、生活調査隊」 (アンケートの例 問1を以下のように変更) 放課後をどこで過ごすことが多いですか。一番多い場所を次のア、～オ、から一つ選び、記号で答えて下さい。	2編集の具体的方針(2)
122	上段		グラフを表に変更〔資料4-17〕	
123	上段		(発表の例は点線枠で囲み、初め、中、終わりについての説明は(発表の例)の後に掲載。) (初め)——第1段落(岸) (中)——第2段落(一場、竹内) (終わり)——最後の段落(安田)	
143		変更	漢字の広場6 3年生で習った漢字〔資料4-18〕	2編集の具体的方針(2)
150		変更	「手ぶくろを買いに」 下段▼は、教材末に掲載。	2編集の具体的方針(2)
170	下段		「答え」 「言葉を分類しよう」の答えは、p35の教材末に掲載。	2編集の具体的方針(2)
174	下8	変更	「慣用句に親しもう」 「下の部分が」→「一部分が」に変更。	2編集の具体的方針(2)
176	左側	変更	上中下段の発言の例は(分かりやすく伝える言葉の例)として掲載。	2編集の具体的方針(2)
5年	18~19	上段	変更 「ひみつの言葉を引き出そう」 (活動内容及び表現を以下のように変更) グループでひみつの言葉を選びます。一人だけがその言葉を知りません。その人が、ひみつの言葉を自然と口にするように、グループ全員で会話をすることができるでしょうか。 1. ひみつの言葉を口にする役とひみつの言葉を	2編集の具体的方針(1)

			<p>決めよう。</p> <p>ひみつの言葉を口にする一人を決めます。ほかの人はひみつの言葉を一つ選んで書きましよう。</p> <p>2. 二分間話そう。</p> <p>3. ひみつの言葉をたしかめ、会話をふりかえろう。</p> <p>4. ひみつの言葉を口にする役を交代して、同じように会話をしよう。</p>	
	下1 下8	変更 削除	<p>「カードに書かれている言葉」→「ひみつの言葉」</p> <p>「カードを持つ人は」を削除</p>	
23	上6	変更	<p>「名前を使って自己しょうかい」 (岡田さんの例の「ゆ」と「う」を「ゆー」に変更。山下さんの例の「し」の紹介文を変更) (おかださんの例)</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>おー おかかのおにぎり、 かー かめののんびりした歩き方、 だー 大福のもちもちした食感、 ゆーー 遊園地のクレープ、 こー これが、わたしの好きなもの。」</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>(山下さんの例)</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p> <p>やー 休みの日は、お兄さんと二人で、夕飯を作っています。 まー 毎回、こんだての相談から始め、 しー したくも二人でします。 たー たまに失敗することもあるけれど、 けんー 健康的で、おいしい料理を、たくさん作れるようになりたいです。</p> <p>「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」</p>	2 編集の具体的方針(1) (2)
24	下段	変更	<p>「ノート書き方」 [資料5-1]</p>	2 編集の具体的方針(1) (2)
36~37	上5 上6	変更 変更 変更	<p>「銀色の裏地」</p> <p>「線を引こう」を「抜き出そう。」に変更。</p> <p>「線を引いたところを使って、…かんたんに図に表そう。」を「抜き出したところを使って…かんたんに表そう。」に変更。</p> <p>「関係を図に表す」を「関係を整理する」にし、資</p>	2 編集の具体的方針(1) (2)

			料のように変更。 〔資料5-2〕	
40	上段	変更	「図書館を使いこなそう」 (日本十進分類法の図、記録カードの例を資料のよう に変更) 〔資料5-3〕	2 編集の具体的方針(1) (2)
42		変更	「漢字の成り立ち」 (P42 上段L1 からP42 上段L5 までは削除。P42 下段L3 からP43 上段L11 までを資料のよう に変更) 漢字「馬」「上」、漢字「草」の草かんむり・早・ 草を点線文字で表す。 〔資料5-4〕	2 編集の具体的方針(2)
43	下段	変更	(1、2の課題文を次のように変更) 1 次の「 」をつけた漢字は、4. にあたるもの です。漢字の意味をたしかめましょう。 2 次の「 」をつけた漢字の成り立ちを、辞典を 使って調べましょう。	2 編集の具体的方針(2)
47	下段	変更	「きいて、きいて、きいてみよう」 〔資料5-5〕 (質問を考えるときは) 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」 「山下さん」 →野球チームに入っている→いつから、きっか け、大変さ、楽しさ →走るのが速い →放送委員 「・・・・・・・・・・・・・・・・」	2 編集の具体的方針(2) ※マッピング形式の図で あるが、児童が実際の学 習で筆記できる形式に変 更した。
52~53		変更	「見立てる」 (欄外の課題は1. ~4. のナンバリングをして題 材末に掲載) 写真A→図1 (点図) 写真B→図2 (点図)	2 編集の具体的方針(2)
56		削除	「言葉の意味が分かること」 (P57の図とキャプションは削除)	2 編集の具体的方針(2)
58	4	変更	(「下の図」を「(該当ページ)の表」とし、図を 資料のように変更し、P58L12の後に挿入) 〔資料5-6〕	2 編集の具体的方針(2)
60	上8	変更	点字32マス8行(150字)以内	2 編集の具体的方針(2)

64		変更	「敬語」 (吹き出しを次のように変更) (お客さんに) (1) 「少し待ってね。」 (2) 「少しお待ちください。」	2 編集の具体的方針(2)
65	上 5	変更	「お(ご)ーになる」→「お…になる」「ご…になる」	2 編集の具体的方針(2)
65	上 7	変更	「ーれる(られる)」→「…れる」「…られる」	2 編集の具体的方針(2)
65	下 4	変更	「お(ご)ーする」→「お…する」「ご…する」	2 編集の具体的方針(2)
67	下段	変更	「日常を十七音で」 「ふつうは、促音(っ)や長音(ー)、撥音(ん)も一音と数える。拗音(きゃなど)は、一音と数える。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
68	上 8	追加	文字の書き表し方を工夫した俳句(墨字では、漢字・平仮名・片仮名で書かれている。)	2 編集の具体的方針(2)
68	下 8	削除	「漢字・平仮名・片仮名など…」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
69	下 6	変更	「たとえを使ったり、言葉の順序を工夫したりする。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
70		変更	漢字の広場 4年生で習った漢字1 [資料5-7]	2 編集の具体的方針(2)
71~75		削除 変更	「古典の世界(一)」 (絵とキャプション、2次元コードは削除) (現代仮名遣い、古文、訳の順に掲載)	2 編集の具体的方針(2) 初めて古文に触れる教材であるため、読みやすさを考慮し、歴史的仮名遣いの部分のみを取り出して脚注で示すことをせず、現代仮名遣いの表記と歴史的仮名遣いの表記を両方掲載した。
77	下段	変更	「目的に応じて引用するとき」 「手洗いの際の…文章を書く場合、文章のどの部分を…」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
78	上段	変更	「みんなが使いやすいデザイン」 (挿絵と吹き出しをコメントとして変更) 倉田「シャンプーや牛乳の容器を触ると何か印があるな。」	2 編集の具体的方針(1) (2)
80	上段	変更	集めた情報を整理した、西村さんのノート [資料5-8]	2 編集の具体的方針(2)
81	下 8	削除	「集めた写真や絵は…」の文を削除	2 編集の具体的方針(2)
84~85		変更	「同じ読み方の漢字」 [資料5-9]	2 編集の具体的方針(2)
105	上段	変更	「どちらを選びますか」	2 編集の具体的方針(2)

106～ 107			2の「…それぞれのチームから…」を「…海をすすめるチーム（二人）と、山をすすめるチーム（二人）から…」に変更。	
		追加 削除	「新聞を読もう」 （L12の本文の後に「1面の記事は、次のように構成されています。」という文を追加し、下段の各項目をナンバリングしP107上段の説明を加えて記載。）（新聞記事の写真は削除。）	2編集の具体的方針(2)
107	上2	変更	見出し「記事の題に当たる。内容を短い言葉で表している。」に変更	2編集の具体的方針(2)
107	下10	変更	「本文や図表から」を「本文や図表などから」に変更	2編集の具体的方針(2)
108～ 109	上段	変更	新聞記事の写真を削除し、見出しは記事に加える。	2編集の具体的方針(2)
108	下段	変更	「逆三角形の構成」を点図で表す。	
112		変更	「漢字の広場 4年生で習った漢字2」 〔資料5-10〕	2編集の具体的方針(2)
113～ 127		変更	「たずねびと」 （欄外の語句は脚注とせず、本文中に番号付き注記符を入れ、題材末に列記する。）	2編集の具体的方針(2)
115	3	変更	（次のように脚注を起こす。） 楠木アヤーポスターの名前の「アヤ」は、片仮名で書かれている。	2編集の具体的方針(2)
131		変更	漢字の広場 4年生で習った漢字3 〔資料5-11〕	2編集の具体的方針(2)
133		変更	「方言と共通語」 方言分布図は省略し、図の内容を説明した。 〔資料5-12〕	2編集の具体的方針(2)
137	下1	変更	「たがいの考えを、整理する。」に変更	2編集の具体的方針(1)
138	上5	変更	「ふせんをつかって書き出した例」を「書き出した例」に変更。	2編集の具体的方針(1)
139	上6	変更	司会係の発言「まず、一人ずつ、意見を言ってください。」に変更。	2編集の具体的方針(1)
140	上3	変更	記録係の発言「出し合った意見を整理してみました。」に変更。	2編集の具体的方針(1)
140	下7	変更	「ふせんを使って整理する例」を「書き出して整理する例」に変更。〔資料5-13〕	2編集の具体的方針(2)
143	上1	変更	「…やり取りを目にしたとき…」を「…やり取りを聞いたとき…」に変更。	2編集の具体的方針(1)

144		変更	「浦島太郎」現代仮名遣い、古文、訳の順に記載。	2 編集の具体的方針(2)
147	上7 上10	削除 変更	「和語・漢語・外来語」 「にく(肉)のように、」は削除。 「自然カガク」の「科学」のように…あります。」	2 編集の具体的方針(2)
	下7	変更	1. 次の文中の「 」をつけた言葉は同じ漢字を使います。漢語と和語で意味はどちらがいますか。	
150～ 157		変更	「固有種が教えてくれること」 (欄外の語句は脚注とせず、本文中に注記符を入れ、題材末に列記する。)	2 編集の具体的方針(2)
151～ 153		削除 変更	資料1の地図は削除。表は変更し、P152L1の後に挿入。資料2の図1～4・地図は削除し、地質時代の区分を変更してP153L10の後に挿入。 [資料5-14]	2 編集の具体的方針(2)
152	8	削除	「資料2を見てください。」は削除。	2 編集の具体的方針(2)
154～ 155		削除	資料3～5は削除	2 編集の具体的方針(2)
156～ 157		変更	資料6を資料3とし線グラフにする。資料7を資料4とし、表に変更する。P156L11の後に掲載。 [資料5-14]	2 編集の具体的方針(2)
158	上6	変更	点字32マス8行(150字)以内	2 編集の具体的方針(2)
158	下段	変更	資料の効果を考えるときは 「図表、グラフ」を全て「資料」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
159	上2 上7	変更 変更	「文章と図表やグラフ、写真との」を「表やグラフとの」に変更。 「図表などの資料が」を「資料が」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
159	下2	変更	「表などの資料が」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
160～ 164	下段	変更	「自然環境を守るために」 「グラフや表を用いて」を「資料を用いて」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
161		変更	倉田さんが選んだ資料 [資料5-15]	2 編集の具体的方針(2)
165			「統計資料の読み方」 (グラフと表は資料のように変更) [資料5-16]	2 編集の具体的方針(2)
166～ 167		変更	「カンジー博士の暗号解読」 ●→○の伏字 (㊦㊧) ▲→△の伏字 (㊨㊩) ■→□の伏字 (㊪㊫)	2 編集の具体的方針(2)
166	下9	変更	(③を次のように変更) (3)漢字が分からないときは、国語辞典で調べよ	2 編集の具体的方針(2)

			う。	
167	上段 1～3	変更	次の1.～3.の各文の「 」をつけた部分は、同じ音でも、それぞれ違う漢字を使います。	2編集の具体的方針(2)
168～ 169		変更	「古典の世界(二)」 現代仮名遣いで表記し、脚注で歴史的仮名遣いを示す。	2編集の具体的方針(2) 章句が短く、また、脚注を読む練習も兼ね、歴史的仮名遣いを文節で取り出し、脚注で示した。
170		変更	漢字の広場 4年生で習った漢字4〔資料5-17〕	2編集の具体的方針(2)
171		変更	「やなせたかしーアンパンマンの勇氣」 (欄外の語句は注記符をつけ脚注とする。)	2編集の具体的方針(2)
172～ 180		削除	「やなせたかしーアンパンマンの勇氣」 P180のメッセージは記載。それ以外の写真とキャプションは削除。	2編集の具体的方針(2)
183	上6	変更	点字32マス11行(200字)	2編集の具体的方針(2)
188	3	変更	「あなたは、どう考える」 「質問の例を見て」を「質問の例を読んで」に変更。	2編集の具体的方針(2)
194	上1	変更 削除 変更	「目にうつるもの」を「見たり触ったりしたもの」に変更。 (上段2枚の写真は削除) 「写真をよく見て」を「よく見て」に変更。 メモの例を変更。〔資料5-18〕	2編集の具体的方針(1) (2)
195	上3 下3	削除 変更 変更	「写真から」を削除。 (例)の「子ねこは、白いおなかを見せ、…」を「子ねこの毛は、フワフワしていて、…」と変更。 傍線部は(例)の点線枠の外側に抜き出して記載。 「194ページの写真や、自分が選んだ写真を使って」を「自分が選んだものを使って」に変更。	2編集の具体的方針(2)
196	上2	変更	「熟語の読み方」 (次のように変更し) 「次の(1)～(7)の熟語は、二つの漢字を組み合わせたものです。熟語の後の()の中には音読み・訓読みのどちらかが書かれています。」 (1) たいど (おんよみとおんよみ) (2) けんぶつ (おんよみとおんよみ) (3) しいく (おんよみとおんよみ) (4) おうさま (おんよみとくんよみ)	2編集の具体的方針(2)

			(5) わたげ (くんよみとくんよみ) (6) あまぐ (くんよみとおんよみ) (7) いま (くんよみとくんよみ)	
197	上段 2～8	変更	「漢数字の7」に「たな」、夕方の「ゆう」に「ばた」という読みはありません。それなのに、「漢数字の7」と夕方の「ゆう」を書いて「たなばた」と読むのはなぜでしょう。古く、中国語では七月七日の夜のことを「しちせき」（漢数字の7、夕方の夕）と表していました。日本語の「たなばた」にこの漢字二字を当てたところから、特別な読み方が生まれたのです。	2 編集の具体的方針(2)
197	下段	変更	2の問題を資料のように変更。〔資料5―19〕	2 編集の具体的方針(2)
198		変更	漢字の広場 4年生で習った漢字5〔資料5―20〕	2 編集の具体的方針(2)
201		変更	「想像力のスイッチを入れよう」 (図①～図③を点図で掲載し、次の場所に挿入) 図①・② P201L8「しかし」の前 図③ P201L11段落末	2 編集の具体的方針(1)
212	下段	変更	「複合語」音の高さを点図で示す。	2 編集の具体的方針(2)
222		変更	「『子ども未来科』で何をする」問いをもとう 「どんな提案のしかたをすると、説得力が増すと思いますか。」に変更。	2 編集の具体的方針(1) (2)
224		変更	資料をつくるときは〔資料5―21〕	2 編集の具体的方針(2)
224	上12	変更	「動画にとって見返す」を「記録して確認する」に変更。	2 編集の具体的方針(1)
226	下6	変更	「図表など」を「表など」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
228～ 245	8	変更	「大造じいさんとガン」 「ガンがり」を脚注扱いとする。	2 編集の具体的方針(2)
249		変更	漢字の広場 4年生で習った漢字6〔資料5―22〕	2 編集の具体的方針(2)
252	下段	削除	「くうらんには、…書きましょう。」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
253	上2 13	変更 変更	「たとえを使ったり、言葉の順序を工夫したりする。など」に変更。 「グラフや表を用いて」→「資料を用いて」	2 編集の具体的方針(2)
254	上13	変更	「図表」を「図表など」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
254	下2	変更	「図表やグラフ、写真などの資料が…」を「資料が…」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
255	上8	変更	「図に表して」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
256～ 257		変更	「点字と手話」 「身の回りの点字」の写真のキャプションを脚注と	2 編集の具体的方針(2)

		変更	<p>する。</p> <p>身の回りの点字－エレベーターのボタンと駅の券売機の写真が墨字の教科書にのっている。</p> <p>P257 の点字のあいうえおの表は削除し、P 256 の最終行後に枠で囲み「点字のあいうえお（墨字の教科書には、点字の 50 音と 1 から 0 までの点字の表がのっている。）」と記載。</p>		
258～ 259		変更	<p>「手話」の後に「指文字のあいうえお」を掲載。手話の例とキャプションは削除。「指文字のあいうえお」の図は削除し、文章化。</p> <p>〔資料 5－23〕</p>	2 編集の具体的方針(2)	
260～ 266		変更 変更	<p>「チェロの木」</p> <p>タイトル下段の問い二つは、本文末に記載。文中注記符をつけ脚注とする。</p> <p>脚注「f 字形のあな」の説明を補足。「アルファベットの」を「墨字のアルファベットの」に変更。</p>	2 編集の具体的方針(2)	
293		変更	<p>「表にして考えよう」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 位置づける 2. 分ける 3. 比べる 4. 広げる <p>〔資料 5－24〕</p>	2 編集の具体的方針(2)	
6 年	15	下 5	変更	「図に表す」を「表に表す」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
	18	下段	削除 変更	<p>「つないで、つないで、一つのお話」</p> <p>挿絵を削除し、挿絵内セリフのみ、本文後に挿入。</p>	2 編集の具体的方針(2)
	23	上 9	変更	<p>「伝わるかな、好きな食べ物」</p> <p>「好きな食べ物の形を、」に変更。</p>	2 編集の具体的方針(1)
	24	下段	変更	<p>「気になるニュースを集めよう」</p> <p>ノートの書き方を変更〔資料 6－1〕</p>	2 編集の具体的方針(2)
	38	下段	変更	<p>「帰り道 見通しをもとう」</p> <p>展開にそって比べよう〔資料 6－2〕</p>	2 編集の具体的方針(2)
	41～43		変更 削除	<p>「公共図書館を活用しよう」</p> <p>写真を削除。記録カード〔資料 6－3〕</p>	2 編集の具体的方針(2)
	44～45		変更	「漢字の形と音・意味」〔資料 6－4〕	2 編集の具体的方針(2)
	52		変更	漢字の広場 1 5 年生で習った漢字〔資料 6－5〕	2 編集の具体的方針(2)
	54～55	欄外	変更	<p>「笑うから楽しい」</p> <p>欄外の赤▽は 1. ～ 4. として文末に記載。</p>	2 編集の具体的方針(2)

58	10 12	変更	「実験①のグラフは」を「実験(1)の表は」に変更。 「グラフ」を「表」に変更。	2 編集の具体的方針(2)							
	下段	変更	「時計の時間と心の時間」 実験①のグラフを表に変更。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>朝（朝食前）</td> <td>3 6 秒</td> </tr> <tr> <td>正午ごろ</td> <td>3 2 秒</td> </tr> <tr> <td>午後 5 時ごろ</td> <td>3 0 秒</td> </tr> <tr> <td>夜（寝る前）</td> <td>3 5 秒</td> </tr> </table>	朝（朝食前）	3 6 秒	正午ごろ	3 2 秒	午後 5 時ごろ	3 0 秒	夜（寝る前）	3 5 秒
朝（朝食前）	3 6 秒										
正午ごろ	3 2 秒										
午後 5 時ごろ	3 0 秒										
夜（寝る前）	3 5 秒										
65	上段	変更	「主張と事例」図を変更。〔資料 6－6〕	2 編集の具体的方針(2)							
66		変更	「文の組み立て」 カードの絵を削除し、冒頭の文を変更。 「植えた」「庭に」「ぼくは」「昨日」「木を」と書かれたカードを並べかえて、	2 編集の具体的方針(2)							
67	上段	削除	主語と述語の図を削除。	2 編集の具体的方針(2)							
69		変更	「たのしみは」短歌は現代仮名遣いで表記。	2 編集の具体的方針(2)							
70	上 4	変更	「・・・の三十一音で表しましょう。促音や長音、撥音も、1音と数えます。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)							
72～73		変更	「天地の文」 現代仮名遣いで表記し、歴史的仮名遣いの説明を本文末に記載。〔資料 6－7〕	2 編集の具体的方針(2)							
74	上段	変更	「情報と情報をつなげて伝えるとき」 二つ目のセリフ「たくさん書いてあるけれど・・・」の前に、（報告書を読んで）を追加。	2 編集の具体的方針(2)							
	下段	変更	図を削除し、例文を変更。〔資料 6－8〕	2 編集の具体的方針(2)							
78	上 6	削除	「デジタル機器と私たち」 「ふせんに」を削除。	2 編集の具体的方針(2)							
	下 10	変更	「ふせんを並べかえるなどして」を「内容を」に変更。	2 編集の具体的方針(2)							
79	上 1	削除	図のタイトルから、「ふせんを使って」を削除。	2 編集の具体的方針(2)							
82～83		変更	「夏のさかり」 「芒種」の説明文に以下の文を追加。 「のぎ（ぼう）」とは、	2 編集の具体的方針(2)							
88	上段	変更	「私と本」 ブックトークの例を変更。〔資料 6－9〕	2 編集の具体的方針(2)							
91	上 15	変更	「星空を届けたい」 『六星』の注を追加。 「セイ」は「ホシ」。	2 編集の具体的方針(2)							

92		変更	点図の星空（甲府の夜空）を点図にして掲載。 （町の明かりがついているとき－3等星まで） （町の明かりを消したとき－6等星まで）	2編集の具体的方針(2)
93	下2	変更	ユニバーサルデザイン絵本の注を追加。 墨字の教科書には、「ねえ、おそらのあれなあに」という絵本の写真が載っている。星の明るさを、アクリルのでこぼこの大きさを変えて表してあり、明るい星（一等星）は大きく、暗くなるほど小さくなる。	2編集の具体的方針(2)
94		変更 削除	ユニバーサルデザイン絵本の写真を削除、本文の説明は、p93のユニバーサルデザイン絵本の注に加える。	2編集の具体的方針(2)
105		変更	「インターネットでニュースを読もう」 「各分野のボタン」を「各分野のリンク」に変更。 「検索窓」の説明文を変更。 トップページの例の図を変更。〔資料6-10〕	2編集の具体的方針(2)
106		変更	ニュースサイトの記事、新聞朝刊の記事を変更。 〔資料6-10〕	2編集の具体的方針(2)
108	下8	変更	「書きこみの例」を「書き出した例」に変更。	2編集の具体的方針(2)
108	下11	変更	「赤字で書きこみましょう」を「書き出しましょう」に変更。	2編集の具体的方針(2)
109	下3	変更	「赤字で書きこんだものと比べましょう」を「書き出したものを読みながら考えましょう」に変更。	2編集の具体的方針(2)
110		変更	漢字の広場2 5年生で習った漢字 〔資料6-11〕	2編集の具体的方針(2)
123～ 131		変更 削除	「イーハトーヴの夢」 写真を削除。写真の説明文を変更し、本文末に記載。〔資料6-12〕	2編集の具体的方針(2)
125	上5	変更	曲尺の注を追加。 「かね」は、「きょく（まーがる）」という漢字で表す。	2編集の具体的方針(2)
127		変更	イーハトーヴの地図を点図にして掲載。	2編集の具体的方針(2)
135		変更	漢字の広場3 5年生で習った漢字〔資料6-13〕	2編集の具体的方針(2)
136		変更	「熟語の成り立ち」〔資料6-14〕	2編集の具体的方針(2)
141		変更	「みんなで楽しく過ごすために」 （議題・目的・条件の例）というタイトルを付けて、黒板に書かれている内容のみ記載。	2編集の具体的方針(2)
142	下段	変更	進め方の例を変更。〔資料6-15〕	2編集の具体的方針(2)
146	下段	変更	「伝えにくいことを伝える」 吹き出しセリフを「」で囲み、箇条書きに変更。	2編集の具体的方針(2)

149	上 13	変更	「墨字では」を追加。	2 編集の具体的方針(2)
152	8	削除	「動画を見て、参考にしてもいいですね。」を削除。	2 編集の具体的方針(1)
153～ 154		変更	「柿山伏」 現代語訳等はページごとに欄外注として掲載。ト書き、情景描写は前後 2 マスあけて第 1 カッコで表記。 「羽（は）をのして」の注を追加。 羽をのしてーはねをのぼして。	2 編集の具体的方針(2)
157 158 160	13 1 12 11	変更	『鳥獣戯画』を読む 本文の一部を変更。 「ためしにぱっとページをめくってみる。」 「どうだい、蛙が兎を投げ飛ばしたように動いて見える。」 「出ているのに気がつく。」 「流れていることがわかる。」	2 編集の具体的方針(1) (2) ※絵画や絵巻などを「見て」文章と照らし合わせながら考える教材である。視覚経験のない（または少ない）児童にとって、文章のみで本教材の目標を達成することは難しい部分が多い。指導に当たっては、児童の実態を踏まえた適切な工夫をされたい。
163		変更	絵巻物の写真は削除し、「信貴山縁起絵巻」と「伴大納言絵巻」の説明のみを掲載。	
164	上 1	変更	「絵と文章を照らし合わせて」を「絵について書かれている部分から」に変更。	
170		変更	「カンジー博士の漢字学習の秘伝」〔資料 6－16〕	2 編集の具体的方針(2)
172		変更	漢字の広場 4 5 年生で習った漢字〔資料 6－17〕	2 編集の具体的方針(2)
189		変更	「おすすめパンフレットを作ろう」 テーマについての図を変更〔資料 6－18〕	2 編集の具体的方針(2)
189	下 2	削除	「図を使って」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
189	下 4	変更	「図の中から」を「アイデアの中から」に変更。	
190 191		変更	パンフレットの構成の例、割り付けの例を変更。 〔資料 6－18〕	2 編集の具体的方針(2)
191		変更	吹き出し内セリフを変更。 「おすすめの曲のイメージが伝わるような写真などをそえてもいいかな。」	2 編集の具体的方針(1)
198	下 4	変更	「知ってほしい、この名言」 「図を使って考えた例」を「整理して考えた例」に変更。〔資料 6－19〕	2 編集の具体的方針(2)
199	上 1	変更	「カードに」を「カードなどに」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
	下 6	削除	「図を使って」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
200		削除	「日本の文字文化」	2 編集の具体的方針(2)

	上4 上6 下3		写真を削除し、文章の一部を変更。 「日本語の墨字の文章は、」 「書き表されます。」 「仮名や点字は、」	
201	上段	変更	「飼料」と「資料」を削除し、次のように示す。 (例) 馬の「しりょう」をさがす。(家畜に与える食物。) 馬の「しりょう」をさがす。(あることを行うために役立つもの。)	2 編集の具体的方針(2)
	上段	変更	吹き出しを変更。 「『おやまえき』は漢字でどう書くのかな。」	2 編集の具体的方針(2)
	下段	変更	1の文章を変更。 次の文の「 」で示した言葉の意味について話し合 いましょう。 スミスさんが「こうえん」でマラソン大会の歴史を 語った。	2 編集の具体的方針(2)
	下12	変更	「波」という漢字の「ハ」、「布」という漢字の 「フ」という音は、に変更。	2 編集の具体的方針(2)
202	下10	削除	万葉仮名・平仮名・片仮名の成り立ち、写真、「次 の資料を使って、周りにある言葉を万葉仮名で表し てみてもいいですね。」の文を削除。	2 編集の具体的方針(2)
	下段	変更	「いかそう」の文章を変更。 墨字の文章を書くときは、・・・ローマ字を使い分 けるとよいでしょう。	2 編集の具体的方針(2)
203	上段	削除	地面と鼻血の挿絵を削除。	2 編集の具体的方針(2)
	下12	変更	「次の言葉を、仮名で書いてみましょう」を「次の 言葉にも注意しましょう。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
204		変更	漢字の広場5 5年生で習った漢字〔資料6-20〕	2 編集の具体的方針(2)
210～ 211		変更	「考える人の行動が世界を変える」 欄外の語句は、番号付き注記符で本文末に記載。	2 編集の具体的方針(2)
215	上1	変更	「使える言葉にするために」	2 編集の具体的方針(2)
	下1 ～4	削除	「漢字を習い、」を削除。 「初めて出会った言葉には、耳で聞いただけでは意 味が分からないものがあります。」に変更。	
	下6		「漢字の読み方や書き方」を「言葉」に変更。	
216	上4	削除	「読み方や」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
218	上段	変更	日本語の文と英語の文の比較〔資料6-21〕 吹き出しセリフを「every dayは9マスだけど、 『毎日』は4マスですむよ。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)

222	下6	削除	「大切にしたい言葉」 「図を使って」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
223	上段	変更	字数の指定箇所指点字のマス数を付記。 点字 32 マス 44 行 (800 字) 以内	2 編集の具体的方針(2)
	上段	変更	下書きの例 [資料6-22]	2 編集の具体的方針(2)
227		変更	「今、私は、ぼくは」 岩木さんのスピーチメモを変更。 [資料6-23]	2 編集の具体的方針(2)
228		変更	岩木さんの作った資料「中」の部分を変更。 [資料6-23]	2 編集の具体的方針(2)
	上9	変更	「練習の様子を記録して、確認するのもいいですね。」に変更。	2 編集の具体的方針(1)
	中段	削除	吹き出しセリフを削除。	2 編集の具体的方針(2)
	下8	変更	「墨字の資料を作るときは、文字の大きさなどを考える。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
229	上1	変更	「岩木さんのスピーチ「中」の部分聞いて、・・・工夫を見つけましょう。(2次元コード)」に変更。	2 編集の具体的方針(2) ※「2次元コード」は原則として割愛するが、ここでは音声表現での工夫を考える活動を行うことから、情報のみ文字で記載した。指導においては原典教科書を用いられたい。
	下6	変更	「資料を見てもらうための間をとる」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
	下9	変更	「聞いている人の様子確かめながら、」に変更。	2 編集の具体的方針(1)
247		変更	漢字の広場6 5年生で習った漢字 [資料6-24]	2 編集の具体的方針(2)
262		変更	「「たいせつ」のまとめ」	2 編集の具体的方針(2)
		削除	右下枠外L3「空欄には」を削除。	
263	下8	削除	「図を使って」を削除。	2 編集の具体的方針(2)
272	下段	変更	「平和のとりでを築く」 「筆者が、この文章を・・・」の文を本文末に記載。	2 編集の具体的方針(2)
275	下段	変更	①②の注は、番号を取り、該当ページに注として挿入する。	2 編集の具体的方針(2)
276	上5	変更	「言葉の交流」 外来語とよばれ、墨字ではふつうは片仮名で書きます。」に変更。	2 編集の具体的方針(2)
277	下8	変更	「アイヌ語が由来となっている地名」の注を追加。 本文に挙げた地名のほか、知床は、「シリ（「土地」の「ち」） エトク（先端）」が元になっている。	2 編集の具体的方針(2)

278		変更	「課題解決に向けて考える」〔資料6-25〕	2 編集の具体的方針(2)
311		変更	「図を使って考えよう」 「表にして考えよう」に変更し、各図表を変更。 〔資料6-26〕	2 編集の具体的方針(2)